

報道関係各位

TDUコメンテーター教員

～有識者コメント対応が可能な教員のご紹介～

本学に所属し、有識者コメントに対応できる教員（32名）をご紹介します。
ご報道に際し、有識者やコメンテーターを探される場合に、ご活用いただければ幸いです。

学校法人東京電機大学

総務部 企画広報担当 2025年11月

< TDU コメンテーター教員一覧 >

お探しの話題／テーマ等	教員名 (50音順)	ページ
考古遺物・美術品の科学調査など、歴史や文化財に関わる 文理融合・学際研究に関する話題	あべ よしなり 阿部 善也 助教	1
より賢い人工知能を持ち、ヒトと協力し合える、 人間社会の役に立つ次世代ロボットに関する話題	いがらし ひろし 五十嵐 洋 教授	2
筋肉の変化を計測して駆動させる電動義手ほか、 “生物と機械の融合” などに関する話題	いとう あきとし 伊東 明俊 教授	3
障害者や高齢者を支援する「下肢装具」「歩行リハビリテーション」など 下肢／歩行のための福祉機器の研究・開発の現状に関する話題	いのうえ じゅん 井上 淳 教授	4
建築、都市、環境の意匠（デザイン）に関する話題	いわき かずや 岩城 和哉 教授	5
手の運動感覚機能の計測と人工の手の開発に関する話題	おおにし けんご 大西 謙吾 教授	6
アート、デザイン、テクノロジーに関する話題	かつもと ゆういちろう 勝本 雄一朗 教授	7
電力の安定供給や「太陽光発電」「風力発電」「廃棄物発電」など “クリーンエネルギー” に関する話題	かとう まさかず 加藤 政一 名誉教授	8
「実験心理学」、「教育心理学」など 心理学・認知科学に関する話題	くろさわ まなぶ 黒沢 学 教授	9
医工連携・看工連携、医療機器開発 (連携構築・ニーズ解釈・基礎研究) に関する話題	くわな けんた 桑名 健太 教授	10
子どものことばの発達、視線やジェスチャーによる意思疎通など、 子育てにおけるコミュニケーションに関する話題	こばやし はるみ 小林 春美 特定教授	11

お探しの話題／テーマ等	教員名（50音順）	ページ
アメリカや日本の学校教育におけるカリキュラム、教員養成、ダンス教育、生成 AI を活用した学習に関する話題	こば ひろき 木場 裕紀 准教授	12
「サイバーセキュリティ」「デジタル・フォレンジック」など情報のセキュリティやリスクに関する話題	さ さ き りょういち 佐々木 良一 名誉教授、総合研究所客員教授	13
異なる建築材料を組み合わせた「建築ハイブリッド構造」に関する話	さきたに まさみち 笹谷 真通 教授	14
ICT と AI を活用した英語教育に関する話題	ししど まこと 宍戸 真 教授	15
「原子力発電」「放射性廃棄物処分」などに係るリスクと社会の関係に関する話題	じゅらく こうた 寿楽 浩太 教授	16
まちづくりからグローバルブランドの空間デザインを含む、地域や建築デザインの現在とこれからのに関する話題	すがわら だいすけ 菅原 大輔 准教授	17
「コーズ・リレーテッド・マーケティング」「フィランソपीー」「CSR」「CSV」「ESG」など企業の社会貢献活動に関する話題	せ ら こういち 世良 耕一 教授	18
遺伝子工学、合成生物学など、バイオテクノロジーに関する話題	たかはし しゅんすけ 高橋 俊介 准教授	19
不正アクセス・個人情報漏洩などへのセキュリティ対策や、サイバー犯罪におけるデータ復元・収集・分析などに関する話題	てらだ まさと 寺田 真敏 教授	20
物性物理／熱物性測定／身近な物理に関する話題	ながさわ みつはる 長澤 光晴 教授	21
食品タンパク質の熱凝固性や起泡性を高め食のバリエーティ化に貢献する方法に関する話題	はんだ あきひろ 半田 明弘 教授	22
「スポーツのチームワーク」「チームビルディング」などスポーツやビジネスシーンでのチームワーク向上に関する話題	ふくとみ しんや 福富 信也 講師	23

お探しの話題／テーマ等	教員名（50音順）	ページ
「小型ドローン」等のロボット開発、昆虫等の生物の動きに着目した研究開発（バイオミメティクス）などに関する話題	ふじかわ たろう 藤川 太郎 准教授	24
「地震時の安全確保」「エレベーターの安全性」など 免震・耐震対策や昇降機の安全技術等に関する話題	ふじた さとし 藤田 聡 大学院教授	25
環境問題の重要課題の一つである土壌汚染について サステナビリティ／SDGsの観点から解決法を探る話題	ほくら あきこ 保倉 明子 教授	26
液体の流れ・レオロジーに関する話題	ほそだ まいこ 細田 真妃子 教授	27
データサイエンス、機械学習を基盤とする人工知能（AI）全般、 および、それらの産業応用などに関する話題	まえだ えいさく きょうじゅ 前田 英作 教授	28
データによる課題解決「地域課題解決型データ連携プラットフォーム」など 人が快適に生活できる「スマート社会」に関する話題	まつい かなえ 松井 加奈絵 教授	29
科学・情報技術のエンターテインメント応用に関する話題	まつうら あきひろ 松浦 昭洋 教授	30
「UD（ユニバーサルデザイン）フォント」など 情報メディアを通じたウェルビーイング向上に関する話題	やぐち ひろゆき 矢口 博之 教授	31
地震時の「地盤液状化」「斜面崩壊」「盛土造成宅地の被害」など 自然災害等による地盤への影響に関する話題	やすだ すずむ 安田 進 名誉教授、総合研究所客員教授	32

《TDU コメンテーター教員紹介》

**考古遺物・美術品の科学調査など、歴史や文化財に関わる
文理融合・学際研究に関する話題**

X線を中心とした分析技術によって文化財の歴史を読み解く

阿部 善也 助教


研究紹介

考古学的な遺跡や遺物、さらには絵画などの美術品を含めた「文化財」を対象として、その材質や技法、来歴などを理化学的に解読するための分析手法・機材の開発と応用研究を行っています。特に、貴重な文化財を傷つけることなく、多くの情報を引き出すことが可能な X 線分析を活用し、国内外の様々な研究施設・博物館等と多くの共同研究を実施しています。

キーワード

文理融合、考古科学、文化財科学、美術品の科学調査

教員情報

	氏名	あべ よしなり 阿部 善也 (ABE Yoshinari)
	所属	東京電機大学 工学部 応用化学科
	職種	助教
	学位	博士 (理学)
	専門分野	分析化学、考古科学、文化財科学、無機化学、 量子ビーム科学、環境化学、宇宙惑星科学
	所属学会	日本分析化学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、 日本ガラス工芸学会、 International Association for the History of Glass (AIHV) ほか
	公式 HP リンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000041

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

より賢い人工知能を持ち、ヒトと協力し合える、
人間社会の役に立つ次世代ロボットに関する話題

「遠慮」も「でしゃばり」もし過ぎない、“空気を読める賢さ”に迫る！
五十嵐 洋 教授

研究紹介

- “空気を読める”ほどの賢さを持った次世代ロボットシステムの実現を目指す
「ヒトの行動にどんな意図があるか」を察したり、「自分の行動が他者にどんな影響を及ぼすか」を予想してアシストしたりする人間の協調力、つまり「遠慮し過ぎず、でしゃばり過ぎない」という“空気が読める”ほど賢い人工知能を持つ、次世代ロボットの実現を目指しています。

[主な研究テーマ]

人工知能技術を用いた「ヒトに協調するロボット」、「ヒトのメンタルを察するシステム」、「ヒト同士のチームワーク」など


[主な研究内容]

- ・人工知能の応用により人間の熟達を支援するシステム
機械学習を用いてヒトの意図を予測することで、ヒトの意図の先読みや、ヒトの技能を向上する機械やロボットの操作システムを目指す。
- ・チームワーク評価に向けた協調作業における「気づかい」解析
人間同士の協調作業において生じる「気づかい」を、人工知能を使って工学的に測定することを目指す。実現すれば、人間同士の相性を数値で表したり、相性の良い者同士でチームを組ませて仕事のパフォーマンスを向上させたりすることが可能になる。 ほか

キーワード

人工知能、インターフェース、認知心理学

教員情報

	氏名	いがらし ひろし 五十嵐 洋 (IGARASHI Hiroshi)
	所属	・東京電機大学 工学部 電子システム工学科 ・東京電機大学大学院 工学研究科 電気電子工学専攻 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 電気電子システム工学専攻
	職種	教授
	学位	博士（工学）
	専門分野	ロボティクス、知能機械学、知覚情報処理、知能ロボティクス
	所属学会	日本ロボット学会、電気学会、IEEE、日本機械学会
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000273

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail：koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

**筋肉の変化を計測して駆動させる電動義手ほか、
“生物と機械の融合” などに関する話題**

生物と知能機械の接点を追求、「生物のような機械」の研究に取り組む
伊東 明俊 教授

研究紹介

生物と知能機械の接点を求めて「生物のような機械」「生物と機械の融合」「生物を扱う機械」の3テーマに取り組んでいます。

[主な研究内容]

- ・微生物を生きたマイクロマシンとして利用し、機械に応用する研究
- ・生物を模倣したロボットの開発
- ・柔らかな接触点を持つ福祉機器の開発

[主な研究成果]

- ・バクテリア、ゾウリムシ、ミドリムシ、ミジンコ、クラゲ、メダカなどの生物の行動制御と生きたマイクロマシンとしての利用
- ・柔らかなシリコンゴムを使った圧力センサーにより、筋肉の膨張やかたさの変化を計測して駆動させる、手が不自由な方のための電動義手や、舌を使ってロボット義手などを操作できるデバイスの開発
- ・ゴム人工腱を持つアクチュエータによるロボットをしなやかな動きにする研究 など

キーワード

電動義手、バイオマイクロマシン、バイオメカニズム、ロボット工学、制御工学

教員情報

	氏名	伊東 明俊 (ITO Akitoshi)
	所属	・東京電機大学 工学部 機械工学科 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 機械システム工学専攻 ・東京電機大学大学院 工学研究科 機械工学専攻
	職種	教授
	学位	博士 (工学)
	専門分野	生物学・生命科学、ロボット・制御工学
	所属学会	日本機械学会、エアロ・アクアバイオメカニズム学会
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000114

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部 (企画広報担当) 担当: 深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail: koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

**障害者や高齢者を支援する「下肢装具」「歩行リハビリテーション」など
下肢／歩行のための福祉機器の研究・開発の現状に関する話題**

障害当事者かつ研究者としての視点から
障害者や高齢者らの自然な歩行を福祉機器でサポートしたい
井上 淳 教授

研究紹介

- 障害者・高齢者の支援を目指したシステム・福祉機器の研究開発
～運動解析・機器開発の両面に注力～

[主な研究開発]

- ・ 下肢装具の処方支援システム
- ・ 片麻痺患者の杖歩行練習のための歩行器
- ・ アシストスーツの筋疲労軽減効果の定量化 など

研究テーマ

ヒトの動作モデリング、支援機器開発・評価、モーションキャプチャ、動作解析


キーワード

福祉／福祉機器、福祉機器の研究・開発・実用化、リハビリテーション、歩行解析、下肢装具

主な報道協力実績

- 医療福祉機器を用いた高齢者支援についてコラムを執筆
・ Web 媒体：「ケアスル介護」（2024 年 4 月）

教員情報

	氏 名	いのうえ じゅん (INOUE Jun)
	所 属	・ 東京電機大学 工学部 機械工学科 ・ 東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 機械システム工学専攻 ・ 東京電機大学大学院 工学研究科 機械工学専攻
	職 種	教授
	学 位	博士（工学）
	専 門 分 野	人間支援工学、福祉工学、リハビリテーション科学、 ソフトコンピューティング
	所 属 学 会	IEEE、日本機械学会、電気学会、計測自動制御学会 日本生活支援工学会、ライフサポート学会、日本義肢装具学会
	公 式 HP リンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000432

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail：koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

建築、都市、環境の意匠（デザイン）に関する話題

私たちの生活環境を意匠（デザイン）の観点から読み解く

岩城 和哉 教授

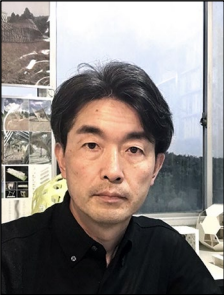
研究紹介

- ・ 建築の意匠と設計に関する研究と実践
- ・ 建築の保存と活用に関する研究と実践
- ・ 建築や都市の景観／風景に関する研究と実践
- ・ 大学空間に関する研究と実践
- ・ インスタレーションアートに関する研究と実践
- ・ 実践的なものづくり教育に関する研究と実践

キーワード

- ・ 建築の意匠と設計
- ・ 建築の保存と活用
- ・ 建築や都市の景観／風景
- ・ 大学空間
- ・ インスタレーションアート
- ・ 実践的なものづくり教育

教員情報

	氏 名	いわき かずや 岩城 和哉 (IWAKI Kazuya)
	所 属	・ 東京電機大学 理工学部 理工学科 建築・都市環境学系 ・ 東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 建築・建設環境工学専攻 ・ 東京電機大学大学院 理工学研究科 建築・都市環境学専攻
	職 種	教授
	学 位	博士（工学）（建築史・意匠）
	専 門 分 野	建築意匠学
	所 属 学 会	日本建築学会
	公 式 HP リンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000240

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

手の運動感覚機能の計測と人工の手の開発に関する話題

ヒトの手のはたらきを補い、自然な動作を支えるロボティクス
大西 謙吾 教授

研究紹介

ヒトの手の形や動きを再現・補うための技術や、手の機能障害の軽減のための技術を中心に、運動感覚障害のリハビリテーション、治療支援のためのロボット・電子制御技術の研究・開発をしています。

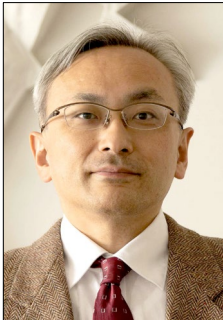
[主な研究テーマ]

- ・人間の手の作業・動作を代替・拡張するメカニズムの研究
- ・環境情報収集と動作・作業意図推定のためのヒューマン・インタフェースの研究
- ・義肢装具、支援機器、治療支援システムの電子制御技術の開発

キーワード

バイオメカトロニクス、義手・上肢装具の開発・試験・評価、上肢のリハビリテーション・ロボティクス、医療福祉への電子制御技術活用、生体信号による直感的な機械制御

教員情報

	氏名	おおにし けんご 大西 謙吾 (OHNISHI Kengo)
	所属	・東京電機大学 理工学部 理工学科 電子情報・生体医工学系 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 先端技術創成専攻 ・東京電機大学大学院 理工学研究科 電子工学専攻
	職種	教授
	学位	博士（工学）（ロボティクス、知能機械システム）
	専門分野	医療福祉工学、生体医工学、義肢装具学、バイオメカニクス、知能機械システム、メカトロニクス、ロボティクス、計測制御、システム工学、機構学
	所属学会	IEEE、IFTOMM、ICORR、ライフサポート学会（理事）、国際義肢装具協会（日本支部副会長）、バイオメカニズム学会、日本義肢装具学会、日本リハビリテーション工学協会、日本人間工学会、日本生体医工学会、計測自動制御学会、日本機械学会、精密工学会、品質工学会、日本設計工学会
	公式 HP リンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000338

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

アート、デザイン、テクノロジーに関する話題

情報と物質が融合する未来にむけて無常の普遍をデザインする
勝本 雄一郎 教授


研究紹介

「うつろい」は、変化や変容、移動、経過を意味する詩的な言葉です。古代から人類は、普遍的で変わらないものを作ろうと努力してきました。しかし一方で、月の満ち欠けや木々の紅葉のような、うつろいゆくものにこそ私たちは心を奪われてきました。この「変化するもの」の魅力に惹かれ、変化を表現し、それを支える技術を生み出したいという思いから研究を続けています。コンピュータが私たちの生活に深く浸透した現代において、情報と物質が融合していく未来を見据え、新しい技術と表現の可能性を探求しています。その具体例として、研究室では物体を変形させることで図画を表示する装置、子どもの習慣を変化させることで失くしものを減らす玩具、などをデザインしてきました。

キーワード

メディアアート、メディアデザイン、デザイン思考

教員情報

	氏名	<small>かつもと ゆういちろう</small> 勝本 雄一郎 (KATSUMOTO Yuichiro)
	所属	・東京電機大学 理工学部 理工学科 情報システムデザイン学系 ・東京電機大学大学院 理工学研究科 情報学専攻 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 情報学専攻
	職種	教授
	学位	博士 (政策・メディア)
	専門分野	エンタテインメント、ゲーム情報学、デザイン学、芸術実践論
	所属学会	Association for Computing Machinery、芸術科学会
	公式 HP リンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000010

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部 (企画広報担当) 担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

電力の安定供給や「太陽光発電」「風力発電」「廃棄物発電」など “クリーンエネルギー”に関する話題

地球に優しいエネルギー供給を目指して
加藤 政一 名誉教授

研究紹介

太陽光発電などの再生可能エネルギーの大量導入により、電力システムの在り方そのものが大きく変化しています。将来の安定した電力供給を可能にする電力システム、地球に優しいエネルギーの利用について研究しています。

キーワード

電力システム、再生可能エネルギー、環境評価、分散電源（省エネ電源）、電力自由化

主な報道協力実績

- 2022年3月の宮城県・福島県で震度6強を観測した地震に伴う、首都圏の大規模停電や電力需給ひっ迫警報などについて、電力システムの専門家として原因や備えなどに関するコメント
 - ・テレビ（2022年3月）：NHK「ニュースウオッチ9」、テレビ東京「WBS」
 - ・ラジオ（2022年3月）：エフエム東京「Blue Ocean」
- 発生から5年を迎えた日本初の大規模停電(ブラックアウト)に関し、事故発生当時の対応への評価や今後の課題について、専門家としてコメント
 - ・新聞（2023年11月、12月）：中国新聞 SELECT、西日本新聞、東奥日報、岩手日報、中部経済新聞、徳島新聞、佐賀新聞
 - ・Web（2023年11月）：あなたの静岡新聞、福井新聞 D 刊、山陽新聞デジタルさんデジ
- 四国地方で発生した大規模停電について、他の地域において同じ仕組みの停電が過去にも発生したことを指摘
 - ・Web（2024年11月）：NHK「徳島 NEWS WEB」
- 2025年4月にイベリア半島で発生した大規模停電について、考えられる原因について解説
 - ・テレビ（2025年5月）：NHK（ニュース他）、テレビ朝日（ニュース他）、毎日放送

教員情報

	氏名	かとう まさかず 加藤 政一 (KATO Masakazu)
	所属	東京電機大学
	職種	名誉教授
	学位	工学博士
	専門分野	電力システム、エネルギーシステム
	所属学会	電気学会、IEEE(米)、IET(英)、CIGRE(仏)、電気設備学会

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

「実験心理学」、「教育心理学」など
心理学・認知科学に関する話題

シミュレーション・実験・観察によるアプローチから
人間の知性への本質に迫る

黒沢 学 教授

研究紹介

哲学・言語学・神経科学・計算機科学など多くの学問と共同し、実験心理学の立場から人間の知性の研究を行っています。なかでも実験やシミュレーションをもとに主に人間の言語について、その理解と生成のメカニズムを研究し、なぜ人間が言語を使えるのかに迫ろうとしています。また、その成果の教育への応用についても関心を持っています。

キーワード


実験心理学、教育心理学、認知科学

主な報道協力実績

●心理学の専門家として出演・コメント

・テレビ (2020年2月・6月) : フジテレビ「ホンマでっか!?TV」

教員情報

	氏名	くろさわ まなぶ 黒沢 学 (KUROSAWA Manabu)
	所属	東京電機大学 教養教育センター 人文・社会系 (未来科学部所属)
	職種	教授
	学位	修士 (教育学)
	専門分野	実験心理学、教育心理学、認知科学
	所属学会	日本心理学会、認知科学会、日本教育工学会など
	公式 HP リンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000166

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部 (企画広報担当) 担当: 深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

**医工連携・看工連携、医療機器開発
(連携構築・ニーズ解釈・基礎研究) に関する話題**

臨床現場の声を踏まえつつ、
医療者の通常業務に整合する機器の実現を目指した取り組み

桑名 健太 教授

研究紹介

外科医や看護師、介護士の方々が「人間に備わった能力だけではできないことをできるように支援する」「本来の業務に専念できるよう、やらなくてよい作業負担を軽減する」ということを目指し、臨床現場の要求を伺いながら幅広く研究を行っています。


[主な研究テーマ]

- ・臓器の硬さ計測に向けたセンサ付き鉗子
- ・コンパクトな手術支援ロボット
- ・臍帯切断デバイス
- ・骨盤底領域の超音波画像解析 など

キーワード

手術支援機器、手術ロボット、看護支援システム、小型センサ、医工連携、看工連携

教員情報

	氏 名	くわな けんた 桑名 健太 (KUWANA Kenta)
	所 属	・東京電機大学 工学部 先端機械工学科 ・東京電機大学大学院 工学研究科 先端機械工学専攻 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 先端技術創成専攻
	職 種	教授
	学 位	博士 (情報理工学)
	専 門 分 野	医療工学、看護理工学、生体医工学、医用システム、メカトロニクス、センサ
	所 属 学 会	日本コンピュータ外科学会、看護理工学会、 日本生体医工学会、ライフサポート学会、 日本生活支援工学会、日本機械学会他
	公式 HP リンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000400

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部 (企画広報担当) 担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

子どものことばの発達、視線やジェスチャーによる意思疎通など、
子育てにおけるコミュニケーションに関する話題

「人はどう伝えあっているのか？」

言語・視線・ジェスチャーなど、広い視点からコミュニケーションを追求

小林 春美 特定教授


研究紹介

- 子どもの言語発達のメカニズムの研究
- 視線やジェスチャー、指示語（これ、それ など）によるコミュニケーションの研究
- 子どもや障害者にも使いやすい、新しい情報提示システムの構築

キーワード

子どものことばの発達、子どものコミュニケーション、子育てのコミュニケーション、
視線・ジェスチャー、障害児のコミュニケーション、言語発達、言語獲得、
コミュニケーション発達、教示行動

教員情報

	氏名	こばやし はるみ 小林 春美 (KOBAYASHI Harumi)
	所属	・東京電機大学 理工学部 理工学科 情報システムデザイン学系 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 情報学専攻 ・東京電機大学大学院 理工学研究科 情報学専攻
	職種	特定教授
	学位	Ph.D
	専門分野	実験心理学、認知科学、言語学、教育心理学、社会心理学
	著書/共著	・「新・子どもたちの言語獲得」(2008年) ・「コミュニケーション発達の理論と支援」(2018年)
	所属学会	日本発達心理学会、日本認知科学会、言語科学会
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000197

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

アメリカや日本の学校教育におけるカリキュラム、教員養成、ダンス教育、生成 AI を活用した学習に関する話題

子どもたちの可能性を拓く教育を目指して

木場 裕紀 准教授


研究紹介

アメリカや日本における学校教育のカリキュラムに関連する政策や、教師の成長や学びを支援する制度・政策のあり方について研究を行っています。またダンスをはじめとする芸術教育や生成 AI を活用した授業や学習にも関心を持ち、研究や実践を行っています。

キーワード

カリキュラム、ダンス教育、スタンダードに基づいた教育改革、教師教育

教員情報

	氏名	こば ひろき 木場 裕紀 (KOBA Hiroki)
	所属	東京電機大学 教養教育センター 人文・社会系 (未来科学部所属)
	職種	准教授
	学位	博士 (教育学)
	専門分野	教育学 キーワード(カリキュラム行政、教師教育、 アメリカ教育政策、ダンス教育、教育行政学)
	所属学会	日本教育行政学会、日本教育学会、日本カリキュラム学会、 日本教師教育学会、日本教育政策学会、アメリカ教育学会、 舞踊学会
	公式 HP リンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000050

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部 (企画広報担当) 担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

**「サイバーセキュリティ」「デジタル・フォレンジック」など
情報のセキュリティやリスクに関する話題**

情報セキュリティ研究で 40 年以上の実績
佐々木 良一 名誉教授、総合研究所客員教授

研究紹介

- ・サイバーセキュリティ：生成 AI のリスクアセスメント、メタバースのリスクアセスメント
- ・デジタル・フォレンジック：ネットワークフォレンジック技術、クラウド環境下のデータ抹消技術
- ・リスクコミュニケーション：多重リスクコミュニケーターの拡張と適用

キーワード

情報セキュリティ、デジタル・フォレンジック、リスクコミュニケーション、IT リスク学

主な報道協力実績

- 大手通信事業者の子会社から顧客情報が流出した事件について専門家としてコメント
 - ・テレビ朝日「報道ステーション」(2023 年 10 月)
- 生成 AI の登場がサイバーセキュリティに及ぼす影響について専門家として解説
 - ・Web：ビジネス+IT(2024 年 10 月)
- 総務省の地方公共団体における情報セキュリティポリシーガイドラインの改訂について専門家として解説
 - ・Web：iJAMP(2024 年 8 月)
- 企業や組織におけるサイバー攻撃の対策について専門家としてコメント
 - ・日経ビジネス(2024 年 11 月)、東洋経済オンライン (2025 年 1 月)、毎日新聞 (2025 年 11 月)

教員情報

	氏 名	さ さ き りょういち 佐々木 良一 (SASAKI Ryoichi)
	所 属	東京電機大学 総合研究所
	職 種	名誉教授、総合研究所客員教授
	学 位	工学博士
	専 門 分 野	情報セキュリティ
	所 属 学 会	IFIP、情報処理学会、電子情報通信学会、 デジタルフォレンジックス研究会、 日本セキュリティマネジメント学会、情報ネットワーク法学会
	関 連 リ ン ク	* 国立研究開発法人科学技術振興機構 公式 HP https://researchmap.jp/read0074280

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail：koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

異なる建築材料を組み合わせた
「建築ハイブリッド構造」に関する話題

建築ハイブリッド構造が担う役割と未来への可能性

笹谷 真通 教授


研究紹介

建築への社会的なニーズは年々多様化・複雑化し、建築形態もコンピューター技術の発達とともにその自由度を増しています。一方で、近年の自然災害の被害状況からも、建築構造は高度な性能が期待されています。このような背景から、異なる建築材料を組み合わせた建築ハイブリッド構造が注目されています。構造解析や構造実験を通してこの建築ハイブリッド構造の新しいシステムの提案や、この構造のメカニズムの解明に取り組んでいます。

キーワード

建築ハイブリッド構造、建築構造設計

教員情報

	氏名	<small>ささたに まさみち</small> 笹谷 真通 (SASATANI Masamichi)
	所属	・東京電機大学 未来科学部 建築学科 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 建築・建設環境工学専攻 ・東京電機大学大学院 未来科学研究科 建築学専攻
	職種	教授
	学位	博士（工学）（建築構造）、一級建築士、構造設計一級建築士
	専門分野	異なる材料のハイブリッド構造、耐震設計、構造計画、構造解析
	所属学会	一般社団法人 日本建築学会 一般財団法人 日本建築構造技術者協会 公益社団法人 日本コンクリート工学会 一般社団法人 日本鋼構造協会
	公式 HP リンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000503

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

ICT と AI を活用した英語教育に関する話題

学生の自律学習を促す AI スピーキング評価とゲーム型英語学習の開発 宍戸 真 教授

研究紹介


情報通信技術（ICT）と人工知能（AI）を活用した英語教育の改善に焦点を当てています。特に、AI による発音評価機能を備えた「English Listening and Speaking Test (ELST)」システムや、Minecraft Education を利用した語彙学習ゲームなど、学生が主体的に英語学習に取り組める環境（自律学習）の開発を進めています。

これらの取り組みは、学習者の発話力向上やモチベーション維持を目的とし、大学英語教育における新しい学習モデルの構築を目指しています。また、AI スピーキング評価とゲーミフィケーションを融合させることで、楽しみながら学べる学習環境の実現を追求しています。

キーワード

AI、AI 英会話ツール導入（日本の大学で初）、ICT を活用した英語教育、ゲーミフィケーション英語学習、発音自動評価システム（AI スピーキング評価）、Minecraft Education による語彙学習、自律型学習支援システム（Self-directed Learning Support）、生成 AI（Generative AI）による教材開発

教員情報

	氏 名	ししど まこと 宍戸 真 (SHISHIDO Makoto)
	所 属	<ul style="list-style-type: none"> 東京電機大学 教養教育センター 英語教育系 (システムデザイン工学部) 東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 情報通信メディア工学専攻 東京電機大学大学院 システムデザイン工学研究科 デザイン工学専攻
	職 種	教授
	学 位	博士（学術）
	専門分野	外国語教育、英語学、教育学
	所属学会	言語処理学会、IEEE
	公式 HP リンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000393

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

「原子力発電」「放射性廃棄物処分」などに係る リスクと社会の関係に関する話題

原子力等の科学技術のリスクと社会の関係を、よりよいものに
寿楽 浩太 教授

研究紹介

原子力発電や高レベル放射性廃棄物処分等、科学技術のリスクと社会の関係(政策形成、合意形成などを含みます)の課題を浮き彫りにして、よりよいものへと改めるための材料を提供するべく、社会学の知見を生かした学際的な研究(科学技術社会学)を行っています。さらにこうした研究の成果も含めて、科学技術社会学を含めたいわゆる「科学技術社会論」(STS)分野の様々な知見を、実践性も備えた技術者教養教育(「社会のなかの科学技術」、「科学技術の失敗から学ぶ」等)に反映させる教育研究にも取り組んでいます。

キーワード

科学技術社会学、科学技術社会論、原子力発電、放射性廃棄物、技術者教養教育

主な報道協力実績

- **高レベル放射性廃棄物の最終処分場選定問題（北海道寿都町、長崎県対馬市、佐賀県玄海町ほか）について、科学技術社会学の専門家としてコメント**
 - ・テレビ：NHK 総合「NHK ニュース おはよう日本」（2022年11月）
 - ・新聞：北海道新聞(2024年8・10月)、西日本新聞(2023年4・6月)、朝日新聞(2024年5月)、読売新聞（2024年7月）、毎日新聞（2025年7月）、朝日新聞・北海道版（2022年11月）、読売新聞・北海道版（2022年11月）、毎日新聞・北海道版（2024年2月）ほか、ブロック紙・地方紙各紙で実績多数
 - ・Web：NHK NEWS WEB（北海道 NEWS WEB）（2024年6月、2023年11月）
- **核のごみの問題について解説**
 - ・テレビ：テレビ東京「60秒で学べる News」（2023年4月12日放送）
- **原子力・エネルギー問題についてのインターネット座談会動画に出演、解説**
 - ・YouTube：経済同友会×ビジネスメディア PIVOT コラボ『日本再興ラストチャンス』（2024年4月）

教員情報

	氏名	じゅらく こうた (JURAKU Kohta)
	所属	・東京電機大学 教養教育センター 人文・社会系（工学部所属） ・東京電機大学大学院 工学研究科 電気電子工学専攻
	職種	教授
	学位	博士（学際情報学）
	専門分野	科学技術社会学、科学技術社会論（STS）
	所属学会	科学技術社会論学会、日本原子力学会、日本社会学会、科学社会学会、Society for Social Studies of Science (4S) 等
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000399

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail：koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

**まちづくりからグローバルブランドの空間デザインを含む、
地域や建築デザインの現在とこれからのに関する話題**

これからの、あるべき地域や建築空間のデザインを探求する
菅原 大輔 准教授


研究紹介

人口減少や高齢化、モビリティや情報技術の進化、さらには感染症の蔓延によって、私たちの暮らしとその空間は大きく変化しています。この変化を広域的な視点で分析し、「まちと建築の設計」を通じた実践的研究を行うことで、地域社会と建築空間の新しいカタチを探究します。

キーワード

地域デザイン、建築空間デザイン、まちづくり、景観、地方創生、商業建築、
地域拠点、地域交通拠点、環境配慮、持続可能性、都市、土木、被災地

教員情報

	氏名	菅原 大輔 (SUGAWARA Daisuke)
	所属	<ul style="list-style-type: none"> 東京電機大学 未来科学部 建築学科 東京電機大学大学院 未来科学研究科 建築学専攻 東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 建築・建設環境工学専攻
	職種	准教授
	学位	博士（建築学）（建築空間論研究）、一級建築士
	専門分野	建築設計、建築意匠、建築計画
	所属学会	日本建築学会、東京都建築士事務所協会、 山梨県 景観アドバイザー、 渋谷区 景観アドバイザー、調布市景観審議会、 隠岐の島デザイン会議委員、東京都屋外広告物審議委員
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000744

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

「コース・リレーテッド・マーケティング」「フィランソロピー」「CSR」「CSV」「ESG」など
企業の社会貢献活動に関する話題

「社会貢献」と「マーケティング」の融合

世良 耕一 教授

研究紹介

「企業の社会貢献」や「CSV」をブランド構築、製品差別化、販売促進等のマーケティング活動に結びつける「コース・リレーテッド・マーケティング」の研究を行っています。

「コース」は「公益性のある支援対象」を意味します。


キーワード

コース・リレーテッド・マーケティング、フィランソロピー、メセナ、寄付、CSR、CSV、ESG、陰徳、陽徳、社会貢献

主な報道協力実績

- 新型コロナ禍の最前線で闘う医療従事者に対する支援の意義について専門家としてコメント
 - ・読売新聞（2020年5月）
- 医療支援寄付について専門家としてコメント
 - ・読売新聞（2021年1月）

教員情報

	氏名	世良 耕一 (SERA Koichi)
	所属	東京電機大学 教養教育センター 人文・社会系（工学部所属）
	職種	教授
	学位	MBA
	専門分野	マーケティング
	所属学会	日本商業学会、日本広告学会、日本NPO学会、日本公益学会、日本経営診断学会、日本経営倫理学会、現代公益学会、日本フードサービス学会、企業と社会フォーラム
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000264

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail：koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

遺伝子工学、合成生物学など、
バイオテクノロジーに関する話題

人工遺伝子合成・長鎖 DNA 合成を基盤とした
生命システムのデザインと制御

高橋 俊介 准教授

研究紹介

生物学と工学が融合した学際的な分野である合成生物学を基盤に据え、健康・医療、食品、環境、エネルギーといった持続可能な社会を支えるための解決策を追求することを目指して研究活動を展開しています。


[主な研究テーマ]

- ・ 遺伝子合成技術の開発
- ・ 微生物による有用物質生産
- ・ 遺伝子回路を使用した微生物バイオセンサの開発 など

キーワード

バイオテクノロジー、合成生物学、遺伝子工学、1 分子生物学

教員情報

	氏 名	たかはし しゅんすけ 高橋 俊介 (TAKAHASHI Shunsuke)
	所 属	・ 東京電機大学 理工学部 理工学科 生命科学系 ・ 東京電機大学大学院 理工学研究科 生命理工学専攻 ・ 東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 物質生命理工学専攻
	職 種	准教授
	学 位	博士 (理工学)
	専 門 分 野	合成生物学、遺伝子工学、分子生物学、生物物理学、化学工学
	所 属 学 会	日本分子生物学会、化学工学会、日本生物工学会、静電気学会
	公 式 HP リンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000032

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

≪TDU コメンテーター教員紹介≫

**不正アクセス・個人情報漏洩などへのセキュリティ対策や、
サイバー犯罪におけるデータ復元・収集・分析などに関する話題**

**脆弱性対策情報データベース MyJVN の開発にも携わる
サイバーセキュリティの専門家**

寺田 真敏 教授

研究紹介

インターネットの普及、さらにはあらゆるモノがインターネットにつながる IoT の進展などに伴い、情報セキュリティが重要な課題となっています。このサイバーセキュリティの世界では、刻々と変化し続ける新たな脅威を意識しておく必要もあります。安全安心な社会基盤の実現を目指し、サイバーセキュリティ技術分野の研究を行っています。

[主な研究テーマ]

ネットワークセキュリティ、無線 LAN・IoT のセキュリティ対策、暗号技術、不正侵入・攻撃防御技術、脆弱性対策データベース など

キーワード

サイバーセキュリティ、情報セキュリティ、ネットワークセキュリティ、不正アクセス、個人情報漏洩、個人情報流出、暗号化、データ復元、デジタルデータの証拠能力、デジタルフォレンジック、サイバー犯罪、サイバー捜査、脆弱性対策、インシデント対応、CSIRT

教員情報

	氏名	てらだ まさと 寺田 真敏 (TERADA Masato)
	所属	<ul style="list-style-type: none"> ・東京電機大学 未来科学部 情報メディア学科 ・東京電機大学大学院 未来科学研究科 情報メディア学専攻 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 情報通信メディア工学専攻 ・東京電機大学 総合研究所 サイバーセキュリティ研究所
	職種	教授、総合研究所 サイバーセキュリティ研究所 所長
	学位	博士 (工学)
	専門分野	情報ネットワーク、情報セキュリティ
	所属学会	情報処理学会
	公式 HP リンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000005

<教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先>

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部 (企画広報担当) 担当: 深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail: koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

≪TDU コメンテーター教員紹介≫

物性物理／熱物性測定／身近な物理に関する話題

物性物理の基礎研究・測定法開発から身の回りの物理現象まで、幅広く扱う
 長澤 光晴 教授

研究紹介

電氣的・熱的測定を通じて、物質の性質に関する基礎研究（物性物理）を行っています。また、これまでの研究や教育活動を活かし、日常生活で使われている物や現象を含む身近な物理現象を、誰でもわかりやすく楽しめる形で紹介しています。物理の魅力を知ること、日々の生活がもっと楽しく、深く感じられるようになる—このような思いを伝えたく、物理学の探求を続けています。

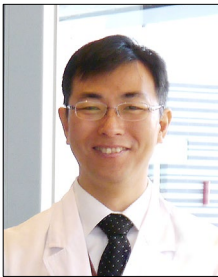
キーワード

熱物性測定、固体電子物性（密度波・超伝導）、摩擦現象

主な番組協力実績

- コピー機でコピーできるのはなぜ？について出演、解説
 - ・テレビ：NHK『チコちゃんに叱られる！』（2025年4月）
- フィギュアスケートの回転について説明するVTRの監修
 - ・テレビ：日本テレビ『千鳥かまいたちゴールデンアワー』（2025年5月）

教員情報

	氏名	ながさわ みつはる 長澤 光晴 (NAGASAWA Mitsuharu)
	所属	・東京電機大学 教養教育センター 自然科学基礎系（工学部） ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 物質生命理工学専攻 ・東京電機大学大学院 工学研究科 物質工学専攻
	職種	教授
	学位	博士（理学）
	専門分野	固体電子物性
	所属学会	日本物理学会、日本熱測定学会
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000122

— <教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先> —

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

**食品タンパク質の熱凝固性や起泡性を高め
食のバリエーティ化に貢献する方法に関する話題**

食品タンパク質の物性機能制御

半田 明弘 教授

研究紹介

卵白タンパク質や大豆タンパク質は、加熱すると凝固する性質（加熱ゲル化性）や攪拌すると泡立つ性質（起泡性）があるため様々な食品の原料として使用されています。


食品メーカーは、加熱ゲルの食感がユニークであったり低い温度でもゲル化したりするタンパク質素材、また泡立ち速度が速く安定な泡をつくるタンパク質素材を求めています。

また、世の中では動物タンパク質から植物タンパク質へのシフトも進んでいますが、植物タンパク質の加熱ゲル化能は低くその強化が求められています。それらのニーズに応えるために食品タンパク質の物性機能を向上させる技術の開発を行っています。

キーワード

食品、鶏卵、タンパク質、熱凝固性、起泡性、乳化性

教員情報

	氏名	はんだ あきひろ 半田 明弘 (HANDA Akihiro)
	所属	・東京電機大学 理工学部 理工学科 生命科学系 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 物質生命理工学専攻 ・東京電機大学大学院 理工学研究科 生命理工学専攻
	職種	教授
	学位	博士（農学）
	専門分野	食品科学、タンパク質化学、コロイド化学
	所属学会	日本食品科学工学会、日本農芸化学会、 食品ハイドロコロイド研究会
	公式 HP リンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000740

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

**「スポーツのチームワーク」「チームビルディング」など
スポーツやビジネスシーンでのチームワーク向上に関する話題**

**スポーツのチームワーク研究とビジネスへの応用を研究
福富 信也 講師**

研究紹介

- ・スポーツのチームワーク研究と、それをビジネスに応用する研究をしています。また、チームワーク向上のためのプログラム開発と効果の検討を行っています。
- ・サッカーJリーグの「横浜F・マリノス」のコーチを経て、2011年より本学理工学部の教員に着任（サッカー部の監督兼務）。2024シーズンからJ1のFC東京アドバイザーに就任。


キーワード

チームワーク、チームビルディング、スポーツのチームワークの企業活動への応用

主な報道協力実績

- 金型分野の総合技術誌にて、ビジネス組織のチームビルディングに関する連載記事を執筆
・型技術（2021年9月号～2022年8月号）：「強い組織をつくる！ チームワーク実践術」
- FIFA ワールドカップカタール 2022 の日本代表について「チームビルディング」の専門家として解説やインタビュー
・Web 媒体：高校サッカードットコム（2023年2～3月）、THE ANSWER（2023年2月）
- Yahoo! ニュース エキスパート（2021年2月～）
- チームビルディングの専門家として子ども向けに著書を出版、その内容に基づくインタビュー
・新聞：毎日新聞（2024年2月）
・ラジオ：ラジオ川越「エビテツの GO GO FOOTBALL」（2024年6月）

教員情報

	氏 名	福富 信也 (FUKUTOMI Shinya)
	所 属	東京電機大学 教養教育センター 人文・社会系（理工学部所属）
	職 種	講師
	学 位	教育学修士
	専 門 分 野	スポーツのチームワーク、および企業活動への応用
	著 書	・サッカーがもっと楽しくなる40のヒント -なぜカメはウサギに勝てたのか- ・スポーツで役立つ チームワークの強化書 ・「勝つ組織」集団スポーツの理論から学ぶビジネスチームビルディング ・「個」を生かすチームビルディング ・脱 トップダウン思考 スポーツから読み解くチームワークの本質
	所 属 学 会	日本野外教育学会、日本フットボール学会
	公 式 HP リンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000381

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

「小型ドローン」等のロボット開発、昆虫等の生物の動きに着目した研究開発（バイオミメティクス）などに関する話題

昆虫の「はばたき」をモデルに小型飛翔ロボットを開発

藤川 太郎 准教授

研究紹介

生物の持つ優れた構造や機能、動作に着目し、その中に隠された設計原理を解明するとともに、それらを応用したロボットを開発しています。


[主な研究テーマ]

- ・蝶をモデルとした小型はばたきロボット
- ・トビヘビの滑空原理に基づく索状飛行体
- ・自律型水中移動ロボット など

キーワード

ロボット、生物規範、はばたき

教員情報

	氏名	藤川 太郎 (FUJIKAWA Taro)
	所属	<ul style="list-style-type: none"> ・東京電機大学 未来科学部 ロボット・メカトロニクス学科 ・東京電機大学大学院 未来科学研究科 ロボット・メカトロニクス学専攻 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 先端技術創成専攻
	職種	准教授
	学位	博士（工学）
	専門分野	ロボティクス、バイオミメティクス
	所属学会	日本機械学会、日本ロボット学会、日本設計工学会、自動車技術会、IEEE
	公式 HP リンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000411

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

≪TDU コメンテーター教員紹介≫

「地震時の安全確保」「エレベーターの安全性」など 免震・耐震対策や昇降機の安全技術等に関する話題

構造物の振動制御と安全に関する研究

藤田 聡 大学院教授

研究紹介

構造物の地震時安全性確保の研究開発をしています。企業と共同研究開発した免震装置、制振装置等はいくつも実用化されています。また、エレベーターなどの昇降機技術の高度化研究での成果は建築基準法、改正等の基本にもなっています。こうした世の中に役立つ研究に学生と共に取り組んでいます。


キーワード

振動制御、地震工学、免震、制振、耐震、昇降機（エレベーター）安全

主な報道協力実績

- 都営地下鉄六本木駅（東京都港区）にて、2022年12月末から約2カ月にわたりエレベーターの運転が停止したことについて、専門家かつ、国土交通省の社会資本整備審議会昇降機等事故調査部会で部会長を務める立場から、公共調達における維持管理の問題点を指摘
 ・日経アーキテクチュア（2023年2月）
- 12件の事故が発生して営業終了した富士急ハイランドのジェットコースター「ド・ドドンパ」について、事故調査報告書の調査に関わった立場から、ジェットコースターにおいて振動のように動的な力への対策が弱いことや、身体にかかる加速度の制限について検討の余地があることを指摘
 ・日経 XTECH（2024年8月）、日経ものづくり（2024年9月）

教員情報

	氏名	藤田 聡 (FUJITA Satoshi)
	所属	・東京電機大学 工学部 機械工学科 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 先端技術創成専攻 ・東京電機大学大学院 工学研究科 機械工学専攻 ・東京電機大学 総合研究所 耐震安全研究センター
	職種	大学院教授、総合研究所 耐震安全研究センター センター長
	学位	工学博士
	専門分野	装置機器学、振動工学、地震工学
	所属学会	日本機械学会、日本地震工学会、ASME（米国機械学会）
	委員会等	日本電気協会耐震設計分科会長、規格委員会委員、等
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000696

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

環境問題の重要課題の一つである土壤汚染について サステナビリティ／SDGsの観点から解決法を探る話題

植物の機能を利用して汚染土壤をキレイにし、資源化リサイクルも図れる
最新の環境浄化技術「ファイトレメディエーション」を研究

保倉 明子 教授

研究紹介

土壤汚染は、環境問題における世界的な重要課題の一つです。さまざまな原因がある中で、特に重金属による土壤汚染について、植物が根から養分などを吸収する力を活用して土壤中の汚染物質を除去する環境浄化技術「ファイトレメディエーション」の研究をしています。


さらに、浄化後の植物には有用な重金属が高濃度に蓄積されるため、新たな元素資源としてリサイクルできる可能性があります。

このため「ファイトレメディエーション」は環境にやさしく、サステナブルで、SDGs（持続可能な開発目標）にもつながる技術として注目されています。

キーワード

土壤汚染、環境浄化、環境修復、ファイトレメディエーション、資源リサイクル、X線分析

教員情報

	氏名	ほくら あきこ 保倉 明子 (HOKURA Akiko)
	所属	・東京電機大学 工学部 応用化学科 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 物質生命理工学専攻 ・東京電機大学大学院 工学研究科 物質工学専攻
	職種	教授、先端科学技術研究科委員長
	学位	博士（理学）
	専門分野	分析化学、無機・錯体化学、環境関連化学
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000311

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail：koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

≪TDU コメンテーター教員紹介≫

液体の流れ・レオロジーに関する話題

身の回りのものはほぼ流体である

細田 真妃子 教授

研究紹介


レオロジーとは物質の変形や流動を研究する分野です。わたしたちは液体の粘性や表面張力を精密に測定する装置を作製して、流体が「流れる」性質を研究しています。流れる物質に固有の物理量である表面張力や粘性は、温度・流速・それまでに液体が受けた刺激などによって変化します。さらに測定試料の量をできるだけ少なくしたい、化学反応の進行を短時間で測定したい、生物が活動する環境中の液体の粘性が知りたい—。

こうした多様でユニークなニーズに応えるべく、日々、測定技術の改良と装置開発に取り組んでいます。

キーワード

液体物性、超微量計測（わずか数滴を数秒で測定）、レオロジー

教員情報

	氏名	ほそだ まいこ 細田 真妃子 (HOSODA Maiko)
	所属	<ul style="list-style-type: none"> ・東京電機大学 理工学部 理工学科 理学系 ・東京電機大学大学院 理工学研究科 理学専攻 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 数理学専攻
	職種	教授
	学位	博士（工学）
	専門分野	流体の物性測定、および測定装置の開発
	所属学会	応用物理学会、日本レオロジー学会、ナノレオ研究会幹事
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000271

— <教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先> —

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

**データサイエンス、機械学習を基盤とする人工知能（AI）
全般、および、それらの産業応用などに関する話題**

飛躍的に発展するAI（人工知能）をデータサイエンス分野から追求
政府機関にて、次世代情報社会に関する研究開発事業の運営統括も務める

前田 英作 教授

研究紹介

近年、飛躍的に発展しているAI（人工知能）の基盤であるデータ科学（データサイエンス）や機械学習について研究しています。大量データや貴重な少量データを活用して、人間を凌駕するAI能力の実現を目指しています。


[主な研究テーマ]

- ・ CNN、Transformer を利用した画像解析
- ・ 深層学習における概念獲得過程の機序解明
- ・ 大規模言語モデル（LLM）の知識編集
- ・ Human Robot Interaction における対話システムの構築
- ・ 救急搬送時の脳卒中症例判定 など

キーワード

人工知能、データ科学、機械学習、ロボット、対話処理、言語処理、コンピュータビジョン

教員情報

	氏 名	まえだ えいさく (MAEDA Eisaku)
	所 属	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京電機大学 システムデザイン工学部 情報システム工学科 ・ 東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 情報通信メディア工学専攻 ・ 東京電機大学大学院 システムデザイン工学研究科 情報システム工学専攻 ・ 東京電機大学 総合研究所 知能創発研究所
	職 種	教授、システムデザイン工学部長、システムデザイン工学研究科委員長、総合研究所 知能創発研究所 所長
	学 位	博士（工学）
	専門分野	データ科学、機械学習
	所属学会	人工知能学会、IEEE、情報処理学会、電子情報通信学会
	委員会等	科学技術振興機構（JST） 未来社会創造事業 運営統括
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000521

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

データによる課題解決「地域課題解決型データ連携プラットフォーム」など
人が快適に生活できる「スマート社会」に関する話題

超スマート社会において、人間生活の質をより高める
「Comfortable Life Management System」の確立を目指す
松井 加奈絵 教授

研究紹介

- ・暮らしの中の課題を自分ごととして捉え、データによる課題解決サイクルを支えるためのデータ連携プラットフォームについて研究しています。
- ・多様なセンサを用いて環境データ、人の行動データ等を収集し、それらを蓄積、情報処理、生成、提供することで人間生活の質をより高めることを目的とし、「Comfortable Life Management System」の確立を目指します。

[主な研究テーマ]

- ・地域課題解決型データ連携プラットフォーム
- ・行動変容を目的とした行動データ収集、解析、配布のためのIoTプラットフォームの構築

キーワード

センサネットワーク、情報提示による行動変容、スマートシティ、スマートコミュニティ、省エネルギー、室内快適性

主な報道協力実績

- 次世代スマート都市構想について、スマートシティの専門家としてロングインタビュー
 - ・信濃毎日新聞（2021年9月）、高知新聞（2021年9月）、上毛新聞（2021年10月）、京都新聞（2021年10月）ほか、地方紙各紙にて多数実績あり

教員情報

	氏名	松井 加奈絵 (MATSUI Kanae)
	所属	・東京電機大学 システムデザイン工学部 情報システム工学科 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 情報通信メディア工学専攻 ・東京電機大学大学院 システムデザイン工学研究科 情報システム工学専攻
	職種	教授
	学位	博士（メディアデザイン）
	専門分野	データ連携プラットフォーム、スマートシティ、 情報提示による行動変容
	所属学会	情報処理学会、電子情報通信学会、IEEE
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000476

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

科学・情報技術のエンターテインメント応用に関する話題

数学・物理・情報を駆使して新たなエンターテインメントを生み出す
松浦 昭洋 教授

研究紹介

数学や物理、ソフトウェアやデバイスの最新技術を駆使し、さらに自身のパフォーマーとしての経験も生かして、新たなエンターテインメントシステムやコンテンツの研究開発を行っています。

[主な研究テーマ]

- ・独自のインタフェースを用いたエンターテインメントシステム
- ・マンガやアニメに現れる空想的現象を体感できる仮想現実/複合現実 (VR/MR) システム
- ・デジタルファブリケーションの手法を用いた知育玩具の開発 など


キーワード

デジタル/フィジカルエンターテインメント、VR/MR/XR、メタバース、インタフェース、知育玩具

活動/実績

- ・知育玩具「ルミノイド」(2017年発売)、「JOIZ (ジョイズ)」(2019年発売、グッド・トイ 2020選定)をピープル株式会社と共同開発。日本経済新聞・日刊工業新聞など記事掲載。
- ・総務省・異能vationプログラム2020「ジェネレーションアワード部門」企業特別賞
- ・ITmedia NEWS (2021年12月)「崖から落ちたけど、壁にナイフを刺して何とか助かったぜ…」を体験できるVR、東京電機大学が開発
- ・2001年ジャグリング世界大会・ファイナリスト (日本人初)。球体ジャグリングなどを発明。

教員情報

	氏名	まつうら あきひろ 松浦 昭洋 (MATSUURA Akihiro)
	所属	・東京電機大学 理工学部 理工学科 情報システムデザイン学系 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 情報学専攻 ・東京電機大学大学院 理工学研究科 情報学専攻
	職種	教授
	学位	博士 (情報学)
	専門分野	情報学基礎論、エンターテインメントコンピューティング、 ヒューマンインタフェース・インタラクション
	所属学会	情報処理学会、電子情報通信学会、形の科学会、ACM、IEEE
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000291

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部 (企画広報担当) 担当: 深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail: koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

「UD(ユニバーサルデザイン)フォント」など
情報メディアを通じたウェルビーイング向上に関する話題

人にやさしいメディアの創造

矢口 博之 教授


研究紹介

道具、機械、システムの評価・改善・開発を通じ、人々のウェルビーイング向上に寄与することが人間工学という学問の目的です。さまざまな情報メディアについて社会調査の手法を使って人間工学の視点から研究しています。研究成果から生まれた、だれにでも読みやすい文字である UD(ユニバーサルデザイン)フォント「みんなの文字」や食物アレルギーの原因物質を示す「みんなのピクト」は社会実装に至っています。

キーワード

人間工学、ユニバーサルデザイン、社会調査、シンボリックデータ解析

教員情報

	氏名	やぐち ひろゆき 矢口 博之 (YAGUCHI Hiroyuki)
	所属	<ul style="list-style-type: none"> 東京電機大学 理工学部 理工学科 情報システムデザイン学系 東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 情報学専攻 東京電機大学大学院 理工学研究科 情報学専攻
	職種	教授
	学位	博士(工学)
	専門分野	人間工学、メディア情報学、ユニバーサルデザイン、情報(エディトリアル)デザイン
	所属学会	日本出版学会、日本印刷学会、日本人間工学会など
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000072

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部(企画広報担当) 担当: 深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail: koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

≪TDU コメンテーター教員紹介≫

**地震時の「地盤液状化」「斜面崩壊」「盛土造成宅地の被害」など
自然災害等による地盤への影響に関する話題**

地震および豪雨による地盤災害の分析・対策のスペシャリスト
安田 進 名誉教授、総合研究所客員教授

研究実績

- ・地震時の液状化が住宅、ライフライン、道路、堤防、港湾、工場施設などに与える被害のメカニズム、および対策方法に関する研究。
- ・地震時の震動、液状化、崖崩れ、盛土造成宅地の変状に対するハザードマップの作成手法に関する研究。


キーワード

地盤の液状化、斜面崩壊、盛土造成宅地、ハザードマップ

報道協力実績

- 全国各地で発生した土砂災害の原因や対策などについて、地盤工学の専門家の立場から、テレビや新聞各紙で多数のコメント実績
 - ・足元に潜む地盤災害に関して
NHK「明日をまもるナビ」(2022年3月)
 - ・能登半島地震で発生した液状化による側方流動被害に関して
テレビ：テレビ朝日「大下容子ワイド！スクランブル」(2024年1月)ほか多数
新聞：朝日新聞、毎日新聞、読売新聞ほかブロック紙、地方紙で多数(2024年1・2月)
雑誌：日経アーキテクチュア(2025年1月)
 - ・能登半島で2024年9月末に発生した豪雨による複合災害について
日本経済新聞(2024年9月)、読売新聞(2024年10月)
- 関東大震災や戦後の復興の土地改変で砂利が採掘されながら、その記録が残っていない土地における“目に見えない”液状化のリスクについて、地盤工学の専門家の視点から指摘
 - ・毎日新聞(2023年8月)

プロフィール

	氏名	安田 進 (YASUDA Susumu)
	所属	東京電機大学 総合研究所
	職種	名誉教授、総合研究所客員教授
	学位	工学博士
	専門分野	地盤工学
	所属学会	日本地震工学会、地盤工学会、国際地盤工学会

≪教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先≫

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部(企画広報担当) 担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

TDU

— <教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先> —

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：深澤・石井・土田

TEL 03-5284-5125 / FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>